

## 高橋佑侍 Yuji Takahashi

JARTA SSrank  
理学療法士

主なクライアント  
プロビーチバレーボール選手 | クラブチーム所属サッカー選手（中学生） | 社会人サッカー選手 |  
ソフトテニス選手

### 主な実績

2010年～ 整形外科診療所に入職  
医療から介護分野まで関わり、小学生から高齢者までのリハビリテーションを行う  
院内にて小学生・中学生、高校生の野球、サッカー、ソフトボール、ソフトテニス、バスケットボール、  
陸上競技等のケアやサポート  
2016年～ JARTA認定スポーツトレーナーとして活動し始め、サッカー選手やプロビーチバレーボール選手を  
サポート

### JARTAに出会い

怪我に悩むメンバーを学生時代見てきて理学療法士の道に進んだ。  
だが、理学療法養成校時代の影響により就職後、スポーツに携わることがなかった。いや、勝手に諦めていたのか  
も知れない。  
そんな中、JARTAのセミナーに出会う。  
コンセプトに共感し、自分自身の身体の変化も体感した。  
さらに、環境に依存しない。手段に囚われない。全てはパフォーマンスアップの為に。などの様々な言葉に感銘を  
受ける。  
環境に依存し、勝手に諦めていた気持ちを再び熱く燃えさせ、思いを加速させてもらえた。  
それは代表中野、講師赤山を初めとしたJARTAの方々の人間性、情熱に心を動かされたのである。

### 方向性を導き出す責任・覚悟

選手でいれる時間は限られています。  
時間は有限であり、誰にでも唯一平等に与えられている資源です。  
選手はパフォーマンスアップするなら徹底的にトレーニングを積みます。  
パフォーマンスアップする為の方向性は、指導する側が影響を与えます。  
この方向性を間違えてしまうと、選手は無駄な努力をしてしまうのです。  
サポートすることで、選手の人生を左右してしまう可能性があるのです。その責任・覚悟を常に持ち続ける必要が  
あると私は感じています。  
手段に囚われず、全ては選手の為に何が出来るのか。  
常に考えながら活動しています。